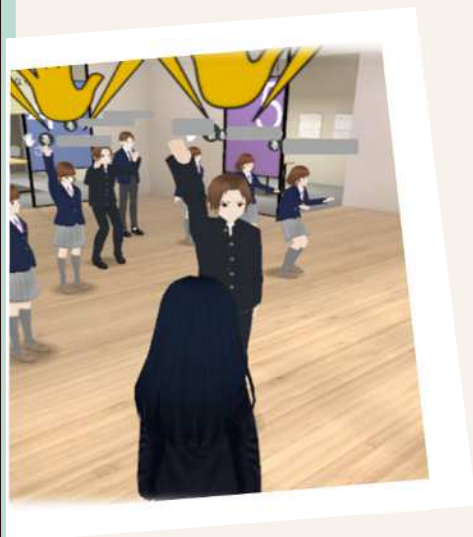


令和8年4月
「学びの多様化学校」を
開校します



～自分らしさを発揮できる場所～

「学びの多様化学校」とは

「学びの多様化学校」とは、不登校児童生徒の実態に配慮した特別な教育課程を編成して教育を実施する文部科学省指定の（学校教育法第1条に定められた）学校です。

さいたま市が目指す「学びの多様化学校」

対面による学習 × 2D・3Dメタバース等を活用した学習

個別の学習は主にオンラインで、仲間と共に協働する学習は、主に対面で行うなど児童生徒が学習形態を選択できる。



自分の可能性を伸ばすことができる教育の実現

*令和6年4月現在、学びの多様化学校設置状況は、全国で35校（公立21校・私立14校）

さいたま市の「学びの多様化学校」の概要

【設置の背景】

不登校等児童生徒支援センター（Growth）

R4年度～R7年度

【Growthによる支援】

- ・ 2D・3Dメタバースを活用した支援
- ・ 体験学習等のリアルな交流

所属校の学びを
支援



- ・ ここで勉強して、学力をつけたい。
- ・ 進路について多くの選択肢を得たい

今いる仲間と一緒に卒業したい。



【在籍児童生徒数】

・ 令和5年度末 362名 ・ 令和6年9月1日現在 329名

新たな学びの選択肢

学校



学校では、Growth
の子ども们的状況を確認し、評価を実施

Growthの実績を生かした「学びの多様化学校」

さいたま市の「学びの多様化学校」の概要

- ① 目的：不登校等児童生徒一人ひとりに応じた多様な支援を保障し、児童生徒が学力やコミュニケーション能力を身に付けることで、社会的自立を目指す。
- ② 校種・形態：小中一貫型小学校・中学校
- ③ 教育課程：特別に編成された教育課程
- ④ 対象：原則学校を年間30日以上欠席している、もしくは、していた児童生徒
- ⑤ 校舎：本校（さいたま市立教育研究所の一部）及び6か所のキャンパス（教育相談室の一室）



さいたま市の「学びの多様化学校」の特色

<特色1> 自分らしく学べる新設教科「未来工房」

- 音楽、図画工作・美術、体育・保健体育、技術・家庭の内容を関連付けた学習の時間を設定。
- メンタルヘルス予防教育プログラムである「こころの時間」を設定。
- 自分の好きなことや興味・関心のあることに没入できる時間を設定。
- 先端技術を活用した探究的な学びの時間を設定。



電子顕微鏡で微生物を観察する様子



プログラミングし、3Dプリンターで作品作成する様子



「こころの時間」に取り組む様子

さいたま市の「学びの多様化学校」の特色

<特色2> いつでもどこでも 学びにアクセス

- 本校またはキャンパスでも、家でも学ぶことができる。
- メタバース等を活用して、いつでも学ぶことができる。



通学場所のイメージ

<特色3> 安心できる居場所

- 公認心理師や精神保健福祉士などの専門職にいつでも相談できる環境。
- 多様な進路選択ができる環境。



専門職による
相談の様子



様々な職業を調べ、交流し合う
様子

「学びの多様化学校」開校後の学びの選択肢

さいたま市教育委員会では、「学びの多様化学校」による支援とともに、一人ひとりのニーズに応じた多様な学びの場を保障していきます。

学校

①



多くの児童生徒が安心して
学ぶ場・生活の場

②

「校内教育支援センター
(Solaるーむ)」

学校には行けるが教室に入
りづらい児童生徒の居場所

教育相談室

③

教育支援センター

学校には行けないが、通室
により、主に対面で学びた
い児童生徒の居場所

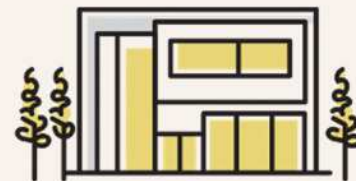


R8年度から

・ Teamsによる
オンライン学習を追加

学びの多様化学校

④



不登校等児童生徒一人ひ
とりの実態に配慮して特
別に編成された教育課程
に基づく学ぶ場・生活の
場



・ 2D、3Dメタバース
+ 対面による指導

「学びの多様化学校」開校までのスケジュール

【令和6年度】

- 9月 市のホームページに「学びの多様化学校」の概要等を掲載
- 10月 学校に説明会の案内を配布
- 11月 説明動画配信（YouTube）
「学びの多様化学校」説明会開催

【令和7年度】

- 4月 「市報さいたま」による広報
「学びの多様化学校」説明会開催
「学びの多様化学校」プレ開校の児童生徒募集
- 7月～ 「学びの多様化学校」プレ開校
- 9月 「学びの多様化学校」転入学児童生徒募集

【令和8年度】

- 4月 「学びの多様化学校」開校

